

東京農工大学 大学教育ジャーナル

Journal of Higher Education

第10号

2014年3月

東京農工大学 大学教育センター

グローバル人材の養成を目指して



教育担当副学長・大学教育センター長 国見 裕久

大学改革は古くて新しい課題ですが、昨今、大学改革をめぐって多くの議論がなされています。教育再生実行会議は、昨年5月に第三次提言「これからの大学教育の在り方について」をまとめ、安倍首相に提出しました。本提言では、日本が再び世界の中で競争力を高め、輝きを取り戻す「日本再生」のためには、大学の改革・機能強化が必要であると強調されています。さらに、大学の機能強化の取り組みにあたっては、日本人としてのアイデンティティと幅広い教養を持ち、世界に打って出たり、外国人を迎え入れて交流したりすることのできるグローバル人材の育成が重要であるとされています。

国立大学の機能強化を推進する改革構想として本学では、国際理系グローバル／イノベーション人材の養成を推進することとしています。本構想に基づいた具体的な取り組みの一つとして、リーディングプログラムを挙げることができます。

本学は、大学院教育の抜本的改革を支援する文部科学省の「博士課程教育リーディングプログラムの複合領域型（環境）」に申請し、平成24年度に「グリーン・クリーン食料生産を支える実践科学リーディング大学院の創設」が採択されました。本プログラムでは、生命の源である「食」に関する地球規模での究極的な課題に挑戦し、食の生産性やエネルギー依存形態を変革する構想力と「実践力」を備えた国際的なリーダーを養成することを目的としています。その目的を達成するため、人文社会系や語学表現に力点を置いた基盤科目、キャリア開発プログラム、イノベーション実践プログラム、実践型インターンシップ、海外留学（長期海外派遣）、国際ワークショップなどの多彩な科目群が用意されています。また、本プログラムは、カリフォルニア大学デービス校、コーネル大学、オックスフォード大学、ボン大学等の欧米の一流大学、国連食糧農業機構および株式会社日立製作所、株式会社東芝、三井化学株式会社等の有名企業との連携によって展開しています。本プログラムを履修している学生は、熱意を持って主体的にそれぞれの課題に取り組んで来ています。その成果も出始めており、マレーシア・クアラルンプールにて、平成26年1月6日～8日の3日間にわたって開催された「第18回大学院生のための生物科学学会」において、本プログラム学生が「生化学・生理学」と「生物多様性・生態学・系統分類学」の各テーマにおいて、ポスター賞最優秀賞を受賞しました。さらに、平成26年1月10日、11日に開催された Leading Forum 2013「ネクストビジョナリー」において、本プログラム学生の「チーム TUAT」は、「持続可能な食料生産インフラの構築」をテーマとした提案で、一次審査、二次審査、最終審査を勝ち抜き見事、最優秀賞を受賞しました。今後のプログラム学生の発展が期待されます。

学部学生を対象としたグローバル教育プログラムとして、昨年秋に採択された、「ASEAN発、環境に配慮した食料供給・技術革新・地域づくりを担う次世代人材養成」（文部科学省補助事業「大学の世界展開力強化事業」）があります。本プログラムでは、本学の理工系大学としての特色を生かして、教育研究を通して世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展と人材育成に貢献することを理念とし、ASEANと日本との架け橋になりうる実践型グローバル人材を育成します。

本学におけるグローバル人材の養成は緒についたところですが、教職員のご協力を得てさらなる前進をしていきたいと思っています。

目 次

- 巻頭言 國見 裕久（教育担当副学長・大学教育センター長）

- 特集 「各学科の特色ある教育Ⅱ」
 - ・ 農学部生物生産学科
佐藤幹，田中治夫，千年篤，本林隆
「農学部生物生産学科の特色ある教育：農業実習の紹介」・・・ 1
 - ・ 農学部応用生物科学科
石井一夫「農学系ゲノム科学における情報科学・統計科学教育のとりくみ」・・・ 10
 - ・ 農学部環境資源科学科
高柳正夫，大地まどか，吉田 誠
「基礎自然科学を基盤とした『環境と資源』の教育」・・・ 18
 - ・ 工学部生命工学科
斉藤美佳子「生命工学科のカリキュラムの概要」・・・ 25
 - ・ 工学部有機材料化学科
岡本昭子，清水美穂，跡見順子，米澤宣行
「有機材料化学科の戦略と戦術『女子学生の特定分野の研究者・技術者への支援』から
『技術・科学の本質を変えうる女性材料化学専門家の育成』へ」・・・ 29
 - ・ 工学部化学システム工学科
滝山博志，Wuled LENGGORO，徳山英昭，亀山秀雄
「デザイン能力豊かな Chemical Engineer の育成（その2）」・・・ 39
 - ・ 工学部情報工学科
堀田政二，近藤敏之，清水郁子，宮代隆平，金子敬一，小谷善行，斎藤隆文，
中森眞理雄，藤田欣也「SAILプログラムによる先進情報工学教育への取り組み」・・・ 45

- 報告
 - ・ 「リサーチ・アドミニストレーター育成の集中講義」
伊藤 伸（工学府 産業技術専攻）・・・ 49
 - ・ 「学生に魅力あるキャンパスを目指して」
米山 勝美（前明治大学常勤理事）・・・ 53

・ 「東京農工大学における女性研究者支援の取組」 宮浦 千里（女性未来育成機構）	58
・ 『『グリーン・クリーン食料生産』を支える 実践科学リーディング大学院プログラム・ 初年度の取り組み』 坂根 シルック（リーディング大学院プログラム・特任准教授）	62
・ 「現場立脚型環境リーダー育成拠点形成事業への学生と教員の評価および大学院課程での アドオン実施における課題」 尾崎宏和，二ノ宮リムさち，米田健一，島田みづほ，田矢亜希，杉山智恵子，布山陽介， 細見正明，五味高志，高田秀重（環境リーダー育成センター）	69
・ 「理数系女子教育シンポジウム」 佐藤 友久（大学教育センター）	77
・ 「農工大入試広報のための基礎データの整備ー過去5年間の都道府県別志願，合格者状況ー」 藤井 恒人（大学教育センター）	85
・ 『『ペアレンツ・デー』の役割とその効果』 藤井 恒人（大学教育センター）	92
○ センター活動報告	97
○ センター専任教員活動報告	101
○ センター運営委員会議題	111
○ 編集方針・投稿規程・教育データの取り扱いに関する指針	113